

不動産経済 マンションデータ・ニュース

2018年6月4日
株式会社 不動産経済研究所

報道関係各位

公営住宅管理に関する調査結果と管理戸数ランキング

- ◎管理戸数最多は東急コミュニティーで、その管理戸数は21万611戸。
◎日本管財が10万3,456戸で続き、上位2社が管理戸数10万戸を突破。

株式会社不動産経済研究所(本社 東京・新宿)は、公営住宅の管理に関して、大手民間管理会社各社に管理の状況、およびその戸数についてヒアリングを行った。

それによると、全国で公営住宅の管理戸数が最多だった民間管理会社は東急コミュニティーで、その戸数は21万611戸に上った。次いで日本管財が10万3,456戸と、この上位2社が10万戸を上回っている。以下は3万7,155戸の神鋼不動産ジークレフサービス、3万2,800戸の第一ビルサービス、1万5,000戸の近鉄住宅管理、8,667戸の大成有楽不動産と続く。

トップの東急コミュニティーと2位の日本管財は公営住宅の管理を全国的に展開しており、東急コミュニティーは神奈川県県営住宅(横浜等地域)、大阪府営住宅(泉州地区)、大阪府営住宅(中・南河内、大阪市地区)などを手掛けている。日本管財は尼崎市(南部地区)、熊本市(東区南区地区)、松山市、神戸市(東部地区)などで展開。また神鋼不動産ジークレフサービスは阪神エリア、第一ビルサービスは中国・四国エリア、近鉄住宅管理は近畿圏や広島県、大成有楽不動産は首都圏や新潟県などを中心に管理している。

民間大手各社のうち、最も早く公営住宅管理事業への取り組みを開始したのは神鋼不動産ジークレフサービスで、2000年度から。多くの管理会社は2000年代半ばから取り組みを始めている。今後の展望に関しては、6社中5社が事業展開、対応エリアともに拡大の意向を持っており、多くの事業者は積極的な姿勢で望むものと思われる。

◎管理会社別 公営住宅の管理戸数ランキング

順位	社名	管理戸数	開始時期
1	東急コミュニティー	210,611	2005年度
2	日本管財	103,456	2007年
3	神鋼不動産ジークレフサービス	37,155	2000年度
4	第一ビルサービス	32,800	2005年
5	近鉄住宅管理	15,000	2007年1月
6	大成有楽不動産	8,667	2006年4月

※民間の管理会社が対象

【問合せ先】
 (株)不動産経済研究所
 調査事業本部 企画調査部
 TEL:03-3225-5301